

終戦70年

平和の大切さ 戦争体験のない世代に継承

今年で終戦から70年を迎えます。原水爆禁止西宮市協議会、市などは、平和の尊さを市民の皆さんに考えてもらえるよう、平和啓発事業を行います。

問 原水爆禁止西宮市協議会 (0798・35・3473…人権平和推進課内)

7月22日(水)～27日(月) 原爆展



広島平和記念資料館から借用した被爆現物資料の展示、企画展「地域紛争下の子どもたち」など。入場無料。

【時間】午前10時(22日は11時)～午後5時45分(27日は正午まで)

【会場】フレンテ西宮4階

※7月25日(土)の午前11時半、午後3時から大学交流センターで被爆体験者の講話を実施。参加費無料。定員あり。申込方法は西宮親子劇場(0798・34・2341…西宮市教職員組合内)へ問合せを

7月23日(木)・25日(土) 西宮親子劇場

平和の大切さをテーマにしたコンサートやアニメ上映会。いずれも定員あり。申込方法など問合せは西宮親子劇場(0798・34・2341…西宮市教職員組合内)へ。

♣リコーダー奏者によるコンサート

【日時・会場】7月23日(木)の午前10時半、午後2時からフレンテホール
【入場料】800円、4歳～中学3年500円、3歳以下無料

♣アニメ「夏服の少女たち」、「つるにのって」の上映会

【日時・会場】7月25日(土)の午前10時半、午後2時から大学交流センター
【入場料】無料

8月1日(土) 平和灯ろう流し

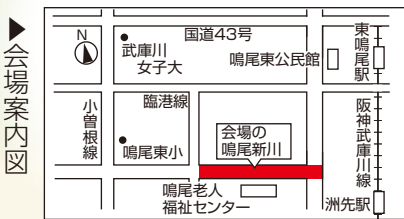
子供たちが描いた灯ろうを流し、原爆犠牲者への追悼と世界平和を願います。

【時間】午後7時から

【会場】鳴尾新川(鳴尾老人福祉センター北側)



※灯ろう流し終了後、「西宮の記憶～語り継ぐ戦争体験」などのビデオ上映を鳴尾老人福祉センター前で行います



■紙芝居「瞳の中の子どもたち」を上演 当日午後6時から鳴尾老人福祉センターで。「長崎から伝える平和の紙芝居コンクール」で長崎平和賞を受賞した作品。入場料無料。定員40人。当日先着順(受付は5時半から)

平和資料館リニューアル 新たな写真パネルを設置

西宮市平和資料館では、市民の皆さんから寄贈された軍服や鉄カブトなどの戦争関係資料を展示しています。



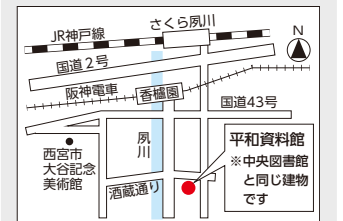
終戦70年を機に、戦争を知らない世代にも当時の状況を詳しく伝え、学んでもらえるよう新たな写真パネルを設置するなど、展示内容を見直しました。また、観覧時の補助資料「西宮市平和資料館解説冊子」を作成しましたのでご利用ください。

西宮市平和資料館

川添町15-26 ☎0798・33・2086

【開館時間】午前10時～午後5時

【休館】月曜 【入館料】無料



※アクセス…阪神香櫛園駅下車南へ徒歩6分、JRさくら夙川駅下車南へ徒歩15分、阪神バス・阪急バス「川東町」下車すぐ

参加者には西宮ならではの土産進呈★

「にしのみや・おもてなしストーリー創造ワークショップ」に参加しよう♪

大切な人を市内観光に連れて行くなら… あなたはどこを選びますか？

普段なかなか会えない親族や友人など大切な人が西宮に遊びに来たとき、皆さんならどこを案内し、何を紹介しますか？



本市では、現在、観光事業の見直しに取り組んでおり、新たな観光事業の指針となるアクションプログラム(行動計画)の策定作業を進めています。

これに伴い、多様な年代の皆さんのアイデアを募るため、「にしのみや・おもてなしストーリー創造ワークショップ」を開催します。ぜひ、皆さんの知恵を貸してください！

【日程】8月2日(日)、9月13日(日)の午前10時から

【会場】関西学院会館

【対象】18歳以上で2日とも参加できる人。在勤・在学者可 【定員】60人

ワークショップでこんなことします！

- ①大切な人と西宮で楽しい時間を過ごすモデルプラン(おもてなしストーリー)を考える
- ②考えたモデルプランを各自で実行！モデルプランに参加した人からのコメントも収集
- ③モデルプラン実施時の状況や感想、参加者からのコメントなどを出し合い、プランをブラッシュアップ

申込 所定の申込書を7月22日までに郵送(必着)かEメールで観光振興課へ。持参も可。多数の場合抽選

※申込書は観光振興課(市役所東館7階)、各支所・市民サービスセンター・図書館、にしのみや観光案内所(阪急西宮北口駅今津線宝塚行きホーム)、クリエイトにしのみや(ららぽーと甲子園2階)で配布しているほか、市のホームページ(楽しむ・学ぶ→観光→西宮の観光「文化・レジャーの部」)からダウンロード可

問 観光振興課 (0798・35・3331)

熱中症に注意！

子供や高齢者、屋外での活動時は特に！
室内や就寝中にも熱中症にかかることが！？

◎熱中症とは？～ピークは7月～8月

室温や気温、湿度が高い環境の中で体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能が働かなくなり、体温上昇やめまいなどさまざまな症状を引き起こす病気です。特に暑さに体が慣れていない「梅雨明け」や「雨が降った翌日」などは注意が必要です。下図のような症状があったら、熱中症を疑ってください。

■熱中症の分類と対処方法

程度	症状	対処	医療機関への受診
軽症	めまい、立ちくらみ、こむら返り、大量の汗など	水分・塩分を補給	症状が改善すれば受診の必要なし
中等度	頭痛、吐き気、体がだるい、体に力が入らない、集中力や判断力の低下など	涼しい場所に移動	口から飲めない場合や症状の改善が見られない場合は受診が必要。症状が改善すれば受診の必要なし
重症	意識障害(呼びかけに対して反応がおかしい)、けいれん、運動障害(普段通りに歩けない)など	体を冷やす	救急車を呼ぶ

◎熱中症の予防・対処法を紹介！

- 室温が28度を超えないように、扇風機やエアコンで温度を調節
- 外出時は帽子の着用や日傘を利用し、日陰を選ぶ
- 通気性の良い、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分の補給を。また、汗をかいたら、塩分補給も！
- 熱中症が疑われたら、保冷剤、氷、冷たいタオルなどで首、後頭部、脇の下を冷やす

「暑さ指数」
28℃を超えたら要注意！

日々の「暑さ指数(WBGT)」(※)は、環境省の「熱中症予防情報サイト(<http://www.wbgt.env.go.jp/>)」で確認できます。

(※)普段使う気温とは異なり、人間の熱バランスに影響の大きい「気温、湿度、輻射熱(ふくしゃねつ:地面や建物、体から出る熱)」の3つを取り入れた温度の指標

問 保健所健康増進課 (0798・26・3667)